

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01030003

市民生活部

文化センター

		052302 岸上文化センター管理運営事業				
事務事業	施策体系	050412 (人権尊重)人権教育・啓発の推進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	国県補助事業	事業区分4	自治事務		
対象	地域住民及び市民					
事務事業目的	施設の適正管理と安全性の確保を行うとともに、市民の人権意識の高揚、地域福祉の向上を図り、市民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を図る					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種相談事業</li> <li>・教室事業</li> <li>・福祉事業</li> <li>・健康促進事業</li> <li>・教養、文化活動事業</li> <li>・人権啓発事業</li> <li>・研修事業</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動事業</li> <li>・貸館事業</li> </ul>					
計画法令	橋本市文化センター設置及び管理条例・施行規則					
成果指標	すべての事業の利用者数					
活動指標	すべての事業の件数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 人 ]	13,371.00	13,084.00	9,330.00	11,950.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 回 ]	1,052.00	1,064.00	1,115.00	1,763.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	<p>「文化センターだより」を毎月発行、岸上・柏原・野・城の内住宅・神野々・野団地・ぶどう坂・ぶどう坂A・B各地区に市広報と一緒に各戸配布を行い、文化センターの毎月の行事や各教室等の案内を掲載し、地域住民へ周知するとともに多くの方の参加を呼びかけ、各種事業を通して交流を深める機会に寄与している。</p> <p>また、文化センターが各サークル活動の拠点として利用されており、各自がそれぞれ指導・育成・学習を行っている。</p> <p>これらのことから、社会福祉法に位置づけられた文化センター（隣保館）運営事業の役割としての近隣地域における住民の生活の向上等を図っているものである。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>文化センター（隣保館）事業は、社会福祉法に基づく第2種福祉事業であることから、これまでの行事や各種教室の開催を継続しつつ、地域住民や近隣住民の意見・要望等を聞きながら住民交流の拠点となるよう努めたい。</p> <p>また、平成28年2月16日施行された「部落差別の解消の推進に関する法律」の趣旨を踏まえ部落差別解消を目的の施設として、近隣及び地域住民に対し部落差別を初めとする様々な人権差別の学習にとり組むよう努めたい。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	10,140	9,779	14,001	8,517	
		地方債	(3)	0	0	2,400	0	
		その他	(4)	88	81	101	96	
		一般財源	(5)	4,808	4,081	4,524	4,301	
	直接費	事業費	(6)	15,036	13,941	21,025	12,914	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	15,036	13,941	21,025	12,914	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	15,036	13,941	21,025	12,914		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	230	215	328	203		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	各種相談事業（職業相談等）
	2	教室事業（やさしい料理教室・草木染教室・健康体操教室・男の料理教室）
	3	福祉事業（高齢者のための教室・独り暮らしの高齢者宅訪問）
	4	健康促進事業（ふれあいハイキング）
	5	教養・文化活動事業（交流会・センターまつり・グラウンドゴルフ大会）
	6	人権啓発事業（街頭啓発・講演会）
	7	研修事業（ふれあいバス研修・草木染教室研修・運営委員研修・防災研修）
	8	広報活動事業（文化センターだより発行）
	9	貸館事業
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01030003

市民生活部

文化センター

事務事業	052303 原田文化センター管理運営事業					
	施策体系	050412 (人権尊重)人権教育・啓発の推進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	国県補助事業	事業区分4	自治事務		
対象	地域住民及び市民					
事務事業目的	施設の適正管理と安全性の確保を行うとともに、市民の人権意識の高揚、地域福祉の向上を図り、市民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を図る					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室事業</li> <li>・講座事業</li> <li>・相談事業</li> <li>・文化体育事業</li> <li>・健康促進事業</li> <li>・研修事業</li> <li>・人権啓発事業</li> <li>・広報活動事業</li> <li>・防災研修事業</li> <li>・貸館事業</li> </ul>					
計画法令	橋本市文化センター設置及び管理条例・施行規則					
成果指標	1.すべての事業の利用者数					
活動指標	1.すべての事業の件数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 人 ]	5,022.00	4,985.00	5,082.00	4,631.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 回 ]	1,066.00	942.00	766.00	633.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	文化センターを拠点として、地域の住民及び近隣住民に参加を呼びかけ各事業や教室を通じて交流を深め、社会的・経済的及び文化的生活の向上を目指し、積極に取り組んでいる状況であり、文化センターとしての活動と運営の成果が現れている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	各事業及び教室への参加者は、高齢者が多く若年層の少ないことが課題であり、若年層が参加してもらえる事業を検討する。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	6,146	6,332	5,851	6,079	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	2,596	2,145	2,266	2,215	
	直接費	事業費	(6)	8,742	8,477	8,117	8,294	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	8,742	8,477	8,117	8,294	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	8,742	8,477	8,117	8,294	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	134	131	127	131	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	教室事業(硬筆、健康体操、料理、着付、囲碁、カラオケ、ヨガ)
	2	講座事業(しめ縄作り、小物作り)
	3	相談事業(職業相談、健康相談、総合相談 等)
	4	文化体育事業(グラウンドゴルフ大会、書道展参加)
	5	健康促進事業(なかよし健康ウォーキング、いこいの部屋)
	6	研修事業(ふれ愛バス研修、運営委員研修)
	7	人権啓発事業(人権講演会、街頭啓発)
	8	広報活動事業(文化センターだより、ご案内のしおり)
	9	防災研修事業(防災訓練、防災研修)
	10	貸館事業
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01030003

市民生活部

文化センター

事務事業	052304 伏原文化センター管理運営事業					
	施策体系	050412 (人権尊重)人権教育・啓発の推進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	国県補助事業	事業区分4	自治事務		
対象	地域住民及び市民					
事務事業目的	施設の適管理と安全性の確保を行なうとともに、市民の人権意識の高揚、地域福祉の向上を図り、市民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を図る。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室事業 ・相談事業 ・人権、啓発事業 ・広報活動事業 ・地域交流事業</li> <li>・福祉事業 ・防災研修事業 ・独居老人支援対策事業 ・教養、文化活動事業</li> <li>・ディサービス事業 ・ふれあい交流事業 ・貸館事業</li> </ul>					
計画法令	橋本市文化センター設置及び管理条例、施行規則					
成果指標	1.すべての事業の利用者数 2.特に力を入れている事業（ディサービス事業）の利用人数					
活動指標	1.すべての事業の利用件数 2.特に力を入れている事業（ディサービス事業）の利用回数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 人 ]	14,884.00	11,902.00	11,851.00	12,461.00
	成果指標2	[ 人 ]	7,372.00	6,925.00	7,499.00	8,225.00
	活動指標1	[ 件 ]	585.00	689.00	670.00	787.00
	活動指標2	[ 件 ]	244.00	243.00	243.00	250.00
	活動指標3	[ ]				
成果効果	文化センターの諸事業(教室・サークル等を含む)および併設のふれあい館(機能回復施設)の利用者が昨年よりも増加した。住民交流の拠点として「開かれたコミュニティセンター」を意識しての日々の取り組みの成果が出てきた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	利用者の増加は評価できるが、利用者の年齢層に偏りが見られる。今後は、幅広い年齢層が参加できるような事業や興味関心を引くような教室を開設し、この課題を解決していきたい。 また、29年度末で運営委員の改選となるが、運営委員も年齢層や男女比を考慮することにより、課題克服への足がかりとしたい。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	9,159	9,396	9,182	9,004	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	3,500	3,084	3,401	3,832	
	直接費	事業費	(6)	12,659	12,480	12,583	13,491	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	12,659	12,480	12,583	13,491	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	12,659	12,480	12,583	13,491		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	193	193	196	213		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	教室事業(パイルコラージュ、手芸、生花、料理、草木染)
	2	相談事業(健康相談、職業相談、生活相談等)
	3	人権、啓発事業(人権講演会、運営委員の視察研修)
	4	広報活動事業(文化センターだよりの発行)
	5	地域交流事業(グラウンドゴルフ大会、ソフトバレーボール大会)
	6	福祉事業(小物作り講座、高齢者のためのお花見ハイキング、手話教室)
	7	防災研修事業(防災のつどい)
	8	独居老人支援対策事業(独居老人宅安否確認訪問、介護予防教室、つどい)
	9	教養文化活動事業(文化祭)
	10	デイサービス事業(機能回復訓練、寝たきりにならないための健康体操教室)
	11	ふれあい交流事業(ふれあいバス交流会、ふれあいハイキング)
	12	貸館事業(サークル、企業連、老人会、子ども園等)
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01030003

市民生活部

文化センター

事務事業	052305 名古屋文化センター管理運営事業					
	施策体系	050412 (人権尊重)人権教育・啓発の推進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	国県補助事業	事業区分4	自治事務			
対象	地域住民及び市民					
事務事業目的	施設の適正管理と安全性の確保を行うとともに、市民の人権意識の高揚、地域福祉の向上を図り、市民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を図る。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業</li> <li>・人権啓発事業</li> <li>・独居老人支援事業</li> <li>・貸館事業</li> <li>・デイ・サービス事業</li> <li>・教室事業</li> <li>・地域交流事業</li> <li>・研修事業</li> <li>・広報活動</li> <li>・高齢者支援事業</li> </ul>					
計画法令	橋本市文化センター設置及び管理条例、施行規則					
成果指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. すべての事業の利用者数</li> <li>2. デイ・サービス事業の利用者数</li> </ol>					
活動指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. すべての事業の件数</li> <li>2. デイ・サービス事業の利用回数</li> </ol>					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 人 ]	6,622.00	6,331.00	6,410.00	5,420.00
	成果指標2	[ 人 ]	3,450.00	3,494.00	3,799.00	3,335.00
	活動指標1	[ 件 ]	703.00	659.00	670.00	397.00
	活動指標2	[ 回 ]	279.00	264.00	279.00	277.00
活動指標3	[ ]					
成果効果	<p>地域交流事業や、文化交流事業他では、市内外からの活発な交流をしている。教室事業、デイサービス事業ともに高齢者の交流と居場所作りに役立っている。独居老人支援も毎月の「つどい」、暑中見舞い、年賀状の手渡しにより、高齢者見守りの活動となっている。広報活動と人権啓発事業により、地域住民に文化センターの活動や広く福祉活動の発信をしている。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>地域住民や利用者の高齢化が課題となる。利用者やは幅広い年齢層に関心をもちやすい事業内容になるように見直しをする。またアンケートを試みるなどして、市民の要望や意見をきいた上で一人での参加もしやすいように工夫して利用者増につなげる。ニーズを的確に把握して新たな事業を企画したりする。同和問題と対策においては、「センター便り」などを通じて市民に周知して、わかりやすく解説する。理解しやすく学習できるようにしていくことが課題。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	6,840	7,543	7,014	6,664	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	2,679	2,515	2,656	2,437	
	直接費	事業費	(6)	9,519	10,058	9,670	9,101	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	9,519	10,058	9,670	9,101	
	人件費	人件費	(9)	0	0	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	9,519	10,058	9,670	9,101	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	145	155	151	143	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	各種相談事業（職業相談、その他の相談）
	2	独居老人支援対策事業（独居老人訪宅、高齢者のための情報発信紙発行、高齢者の健康教室）
	3	教室事業（生花教室、茶道教室、編物教室、小物教室、絵手紙教室、手芸教室）
	4	人権啓発事業（人権講演会、街頭啓発）
	5	地域交流事業（文化祭、グラウンドゴルフ大会）
	6	研修事業（運営委員研修、防災研修）
	7	貸館事業（小物サークル、川柳サークル、各種団体会議）
	8	広報活動事業（センターだより）
	9	デイ・サービス事業（きらく荘健康センター）
	10	高齢者支援事業（高齢者交流会）
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		



# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 03040001

教育委員会事務局

文化スポーツ室

事務事業	052307 人権教育・啓発事業					
	施策体系	050412 (人権尊重)人権教育・啓発の推進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	県費補助事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民、学校、職場 等					
事務事業目的	橋本市人権教育基本方針に基づき、人権教育を推進するとともに、人権意識の高揚を図る					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全小学校15校で、保護者学級を開設（年間6時間以上）</li> <li>・人権教育に関する学習機会の提供として講演会、イベント等を開催する</li> <li>・「人権教育・啓発P J」において、研修や論議を重ねる過程で教材の開発を行う</li> </ul>					
計画法令	教育基本法、社会教育法					
成果指標						
活動指標	1. 講演会等参加者数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ ]				
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 人 ]	2,533.00	2,598.00	2,155.00	3,536.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	学校教育のみならず、他部局や、地域との連携を図り、積極的に取組より一層の開発の継続に努める。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	人権についてより幅広い見方をする事で、学校や公民館等のニーズにより合った事業展開が可能になるとの思いから、人間が本来持ち、大切にされるべき基本的な人権について取り上げていく。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	325	325	325	325	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	1,125	1,125	1,129	1,050	
	直接費	事業費	(6)	1,450	1,450	1,454	1,375	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,450	1,450	1,454	1,375	
	人件費	人件費	(9)	2,672	2,092	531	4,333	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.30	0.40	0.05	0.45	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.02	0.08	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.30	0.40	0.07	0.53	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	4,122	3,542	1,985	5,708	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	63	55	31	90	

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		